



平成26年11月4日

各 位

会 社 名 株式会社ハーツユナイテッドグループ
代表取締役社長 CEO 宮澤 栄一
代表者名 (コード番号：3676 東証第一部)
取 締 役 C F O 風間 啓哉
問合せ先 (T E L . 03-6406-0081)

業務提携及び合弁会社設立のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社 ZMP（以下、「ZMP」）と業務提携を行うとともに「自動車業界向けのデバッグ及びデータ収集等実験代行に関する事業」を行う合弁会社を設立することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携及び合弁会社設立の理由、並びにその内容

昨今、ソフトウェアは、携帯電話や家電製品をはじめ自動車、航空機、産業機械など様々な製品に組み込まれ世界中に広く普及している一方、ソフトウェアの不具合が原因となる事故やリコールの発生が増加しており、その製品の品質が社会に与える影響が拡大していることから、高品質なソフトウェア開発が重要性を増しております。

このような状況のもと、特に自動車は、搭載される先進運転支援技術（ADAS）の高度化や、スマートフォンとの連携により、車載ソフトウェアが増大しているため、「安心」、「安全」、「快適」なカーライフの実現には品質を担保するためのテスト走行、データ収集、及びデバッグが不可欠であり、さらに、安全性、利便性、快適性といった複数の機能・性能をカーユーザーの目線によって評価する検証体制に対するニーズが急速に拡大しております。

当社グループは、コンシューマゲームやモバイルコンテンツ等のソフトウェアの不具合をユーザー目線による動作テストを通じて検出・報告する「ユーザーデバッグサービス」を主力サービスとして展開するとともに、デバッグの対象領域を拡大し、業務系システム・アプリケーション等を対象としたシステムの第三者検証等のサービスも積極的に推進し、多様な製品の品質向上に寄与して参りました。

業務提携先である ZMP は、二足歩行ロボット技術で培ったセンシングと制御、移動技術に強みを持ち、平成 21 年よりそれらの技術を自動車に応用した自動運転技術のリーディングカンパニーとして次世代モビリティ開発用プラットフォーム RoboCar®事業を展開しております。さらに、近年では自動車、周囲環境、ドライバーのデータを収集する実車実験代行業「RoboTest®」及び「Robot Marketing®」を展開し、自動車メーカー及び車載機器メーカー、部品メーカーとの取引実績を重ねて参りました。

この度、自動車業界におけるソフトウェアの高度化、複雑化の時代を見据え、当社グループの豊富なテスト人材及び多岐にわたる幅広い検証ノウハウと、ZMP の自動車の自動運転分野等における技術力及び顧客ネットワークを相互活用し、「自動車業界向けのデバッグ及びデータ収集等実験代行に関する事業」を共同展開するため、業務提携を行うとともに、本事業を推進するための合弁会社を設立することといたしました。

新たに設立する合弁会社では、自動車メーカー各社に、様々なシーンを想定したユーザーテストサービスや自動車関連分野における高度な分析技術に基づく品質評価等を行うデバッグサービス、及び当該サービスのデータ収集サービスを提供することで、安全で楽しく便利な自動車社会の創造に貢献することを目指して参ります。

2. 合併会社の概要（予定）

当社及び ZMP は、現時点で以下の事項について合意しておりますが、新会社の商号等その他の具体的な内容につきましては、今後両社協議の上で決定いたします。

(1) 名 称	未定
(2) 所 在 地	東京都文京区
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 谷口 恒
(4) 事 業 内 容	自動車業界向けのデバッグ及びデータ収集等実験代行に関する事業
(5) 資 本 金	未定
(6) 設 立 年 月 日	平成 26 年 11 月（予定）

3. 業務提携先及び合併相手先の概要

(1) 名 称	株式会社 ZMP
(2) 所 在 地	東京都文京区小石川 5-41-10
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 谷口 恒
(4) 事 業 内 容	カー・ロボティクス・プラットフォーム及びセンサ・システム事業 開発支援事業 実車実験支援事業 コネクティッド・カー事業
(5) 資 本 金	387 百万円
(6) 設 立 年 月 日	平成 13 年 1 月 30 日

4. 日程

- (1) 取 締 役 会 決 議 平成 26 年 11 月 4 日
- (2) 業 務 提 携 契 約 の 締 結 平成 26 年 11 月 4 日
- (3) 合 併 会 社 設 立 日 平成 26 年 11 月 中（予定）

5. 今後の見通し

本業務提携及び合併会社の設立が当社の連結業績に与える影響は、軽微であると見込まれます。なお、今後業績に重要な影響が見込まれる場合には、別途公表いたします。

また、予定及び未定項目につきましては、確定次第開示いたします。

以 上